

大阪青山歴史文学博物館で見る 戦国武将の雅び～古典の教養～

戦国時代に生きた武将たちは戦に明け暮れていたというイメージが付きまといますが、その多くが茶の湯をたしなみ、古典文学に造詣深く、和歌や連歌の教養を持っていました。この講座では、大阪青山歴史文学博物館が所蔵する戦国武将の手紙をはじめ、詠んだ和歌や連歌などの教養を示す資料を見ながら、彼らの知られざる一面にせまります。現在休館中の博物館を見学できる貴重な機会をお見逃しなく！

日時：令和8年6月10日（水）午後2時～3時30分

場所：大阪青山歴史文学博物館 ※現地集合
(能勢電鉄「一の鳥居駅」下車 詳細下欄)

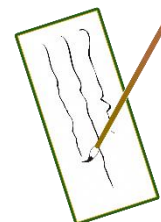
講師：小倉嘉夫さん（同館主任学芸員）

内容：所蔵資料の鑑賞・解説と講義

定員：先着20名（猪名川町在住・在勤の方）

持ち物：300円（入館料）・水筒（館内に自販機はありません）

申込：5月1日（金）～ 中央公民館窓口・電話で受付
※5月19日以降、どなたでも申込可。



博物館への行き方と当日の集合について



大阪青山歴史文学博物館（〒666-0113 兵庫県川西市長尾町10-1）

能勢電鉄「一の鳥居駅」下車、大阪青山大学北摂キャンパス内、お城の建物。

・キャンパス入口から博物館まで坂を上り進んでください。（駅から博物館入口まで徒歩10分弱）。

※できる限り公共交通機関をご利用ください。施設の駐車場（第1駐車場のみ利用可）は定員数に足りないため、停められない場合があります。

受付：午後1時30分～1時55分 博物館ロビー

※休館中のため受付前の見学等はできません。受付開始前のご来館はご遠慮ください。

※館内は写真撮影禁止です。